

【来賓挨拶】 経済産業大臣政務官・吉田宣弘衆議院議員

スポーツ産業には、近年さまざまな変化が生まれております。例えばDXを例にしますと、「魅せる」技術による観戦価値の向上、NFTを活用した新たなサービス提供が進み始めています。このような中でスポーツエコシステム推進協議会は、スポーツの収入源の多様化等を通じてスポーツの価値の最大化を図りつつ、スポーツ産業を起点として、地域振興などの社会課題に取り組むエコシステムの形成を目指して設立をされたとうかがっているところです。幅広い分野から多くの企業の皆様が参加をされているともお聞きしておりますので、スポーツを中心として、さらに大きな価値の創出につながっていくことを期待しております。

経済産業省は、スポーツ庁様とともに、2023年2月より第2期スポーツ未来開拓会議を開催させていただき、民間の有識者の皆様とともに、「みる」スポーツのさらなる拡大と「地域スポーツ」の発展の好循環によるスポーツ産業の成長産業化の実現に向けた方向性や取り組みを議論し、7月に中間報告を取りまとめさせていただきました。引き続き、2030年代を見据えたこれからのスポーツ産業のあり方について、検討していく予定でございます。

また、経済産業省では、スポーツチームの新たなビジネスの基盤づくりの一環として、諸外国のスポーツデータにかかわる権利関係に関する調査も進めております。さらに、先日成立した補正予算を活用して、スポーツコンテンツの海外展開、これを後押しするような事業というものも実施をしております。引き続き、官民連携の下、スポーツエコシステムの実現に向けて取組を進めてまいります。スポーツエコシステム推進協議会並びに本日御出席の皆様のみますの御発展を御祈念いたしまして、私の御挨拶とさせていただきますと思います。